



きとう俊郎 県政レポート

連絡先

〒491-0033 一宮市別明町 1-2-2-201

Tel 0586-24-8970

平成22年度県予算に関する要望書を提出



神田愛知県知事に公明党の要望を提出

公明党愛知県議団は1月25日、神田真秋知事に対し、11の重点事項と8分野124項目から成る来年度の当初予算編成に関する要望書を手渡しました。席上、桂団長から「県民が安心感を感じるよう、きめ細かなセーフティーネットを整備することが重要」と強調し、(1)生活者の視点に立った適切な財政運営(2)若年層や障がい者などの雇用対策の強化(3)介護従事者が継続的に働ける環境づくりなどを要望しました。神田知事は、十分に検討していく考えを示しました。

若者の就職支援施設を視察



「ヤング・ジョブ・あいち」視察報告

厳しい経済情勢の中で若者の雇用を支援しようと、公明党愛知県議団は1月12日、名古屋市のジョブカフェ「ヤング・ジョブ・あいち」を視察し、関係者から現状の課題について聞き、今後の支援強化策を探りました。この中で各担当者から同県内の雇用情勢について、最新の統計で完全失業率5・0%、有効求人倍率0・51%など、依然として厳しい状況であると報告がありました。特に新規高卒者の就職内定率が81%と昨年度を10%以上も下回り、若年者への雇用支援が緊急の課題だと説明した。これに対し県議団側は、(1)相談体制の充実(2)新卒で就職できない人への職業訓練(3)新産業育成による県独自の雇用創出—が必要だとして、「議会でも雇用対策の強化を積極的に主張したい」と述べました。

